



入院診療計画書「扁桃摘出術を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

経過 月日	入院～術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目以降	退院時
	／	術前	術後	／	頃予定
到達目標	入院当日から手術前までのスケジュールがわかる。		手術の安静の目的が理解でき、出血や感染の予防に努めることができる。		退院後の生活について理解できる。
治療 処置	入院中は病棟の診察室で、診察があります。 麻酔科の診察があります。	手術開始予定時間は (:)です。 手術室から連絡があります。	酸素吸入を行います。 尿管が入っています。 3時間心電図モニターを装着します。	酸素を中止します。 朝、尿管を抜きます。 診察室で、ベルベゾン吸入を行います。 ※7時・19時(退院まで行います)	退院前に診察があります。
手術	□無 ・ □有 (術式:)				
検査	身長・体重を測ります。		必要に応じて採血などを行います。		
薬剤 服薬指導	日頃飲んでいる薬があればお知らせ下さい。 薬アレルギーや副作用があればお知らせ下さい。 薬剤師が薬の説明を行います。	医師が点滴をとりま (時)に薬を内服します。	維持点滴と抗生剤の点滴をします。 	食事が入れば維持点滴は終了します。 抗生剤の点滴が1日2回あります。 痛み止めの薬を毎食前に内服します。	薬剤師が薬の説明を行います。 
全身管理 症状	体温・脈拍・血圧などを測ります。 今までの経過や合併症などについて伺います。 	体温、脈拍、血圧を測ります。	体温、脈拍、血圧を適宜測ります。 痛みや息苦しさがありましたらお知らせ下さい。 唾液に血液が混じっている間は、飲み込まずに吐き出して下さい。		
食事 栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 ()食です。	(0時)以降は食べられません。 ()以降は飲水もできません。	食べたり飲んだりできません。	お腹が動いているのを確認してから、流動食から食事が始まります。 痛みや出血の状態で、少しずつ硬い食事に変更していきます。 プリンなど軟らかいものを間食してかまいません。 刺激の強い物や硬いものは摂取しないでください。	
安静	制限はありません。	病棟内でお過ごし下さい。	ベッド上安静です。	トイレまでは歩行できます。 病棟内でお過ごし下さい。	制限はありません。
清潔	入浴していただきます。		入浴できません。	シャワー浴できます。 男性:月水金、女性:火木土	制限はありません。
患者・家族 への説明	入院診療計画書について説明します。 翌日の手術内容や合併症などについて説明します。 (/ 、 時頃の予定) ※急患や手術などにより遅れる場合もありますのでご了承下さい。 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師が相談員にお尋ねください。	手術同意書を提出して下さい。 	主治医から術中所見の説明があります。 	術後の経過については、診察時などに適宜説明します。 ご不明な点は主治医にお尋ね下さい。	退院後の生活について指導します。 原則として退院は午前中にお願 います。 

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名